



living

住まいの基礎知識

マイホームづくりの進め方とポイント

ここは有料広告掲載ページです

株式会社サイネックスによる編集記事ページです

STEP 1

情報収集し、
まずイメージを固めよう。

住宅展示場などに出かけたり、雑誌・インターネット、または家を建てた人から話を聞くなど、住まいづくりのための情報収集を行い、ライフスタイルや家族の要望などとすりあわせながら、イメージを固めていきましょう。併せて資金の目途や施工の時期などの大まかなプランニングも行おうとよいでしょう。



STEP 2

土地・施工依頼先の決定は
じっくり、しっかり。

大まかなプランニングができたら、土地探しや施工依頼先の選定など具体的に動き始めます。土地探しは周辺環境の確認も兼ねて現地調査を必ず行い、総合的に判断しましょう。建築の規制や地盤の確認も必要です。施工依頼先については、住宅メーカーや設計事務所、工務店などそれぞれの特性を理解し、これからの住まいづくりに一番合った依頼先をじっくり選びましょう。

STEP 3

見積もりから契約まで、
納得いくまで確認しよう。

土地や施工先が決まれば、プランニングを伝え、設計図面や見積もりを確認します。その際、きっちりと相談しておくことが大切です。納得いくまで確認したら、いよいよ契約です。トラブルを避けるためにも、契約書にはしっかり目を通し、不明点は解消しておきましょう。

STEP 4

いよいよ着工、こまめな
チェックと配慮を忘れずに。

着工前に、迷惑を考慮し、近隣へのあいさつを忘れないようにしましょう。工事は地鎮祭から始まり、基礎工事、本体工事、内装・外装工事といった順に進みます。家の基礎部分や構造など、完成後には確認できない部分もあるため、こまめに現場に足を運び、進行を確認しましょう。

STEP 5

マイホームが完成！
入居前にも必ず確認を。

無事に家が完成すると、引渡しの前に竣工検査を行います。設備の不具合がないか、契約に沿って工事が行われたかなどを確認するためにも、必ず立ち会いましょう。検査が終了すれば、いよいよ入居となります。



空間デザイン心理学®に基く設計 家族の絆を深める心地よい住空間へ

赤ちゃんスペース

親の顔が見え安心できる環境が大切
視野60度。キッチンからリビングが見渡せるような間取りにすることで、赤ちゃんの好奇心を刺激し、健やかな成長を促す

対面カウンター

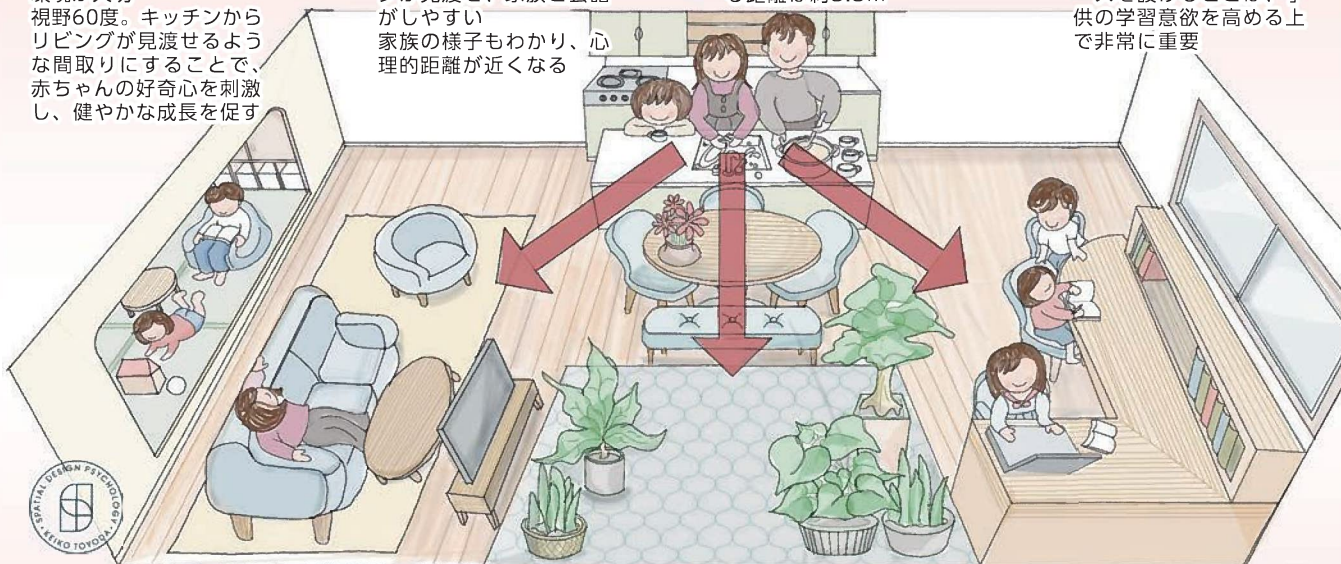
キッチンにいてもリビングが見渡せ、家族と会話しやすい
家族の様子もわかり、心理的距離が近くなる

キッチンが中心!

人と人が自然に会話をする距離は約3.5m

ワークスペース

集中して勉強できるスペースを設けることは、子供の学習意欲を高める上で非常に重要



小上がり畳

小上がりによって目線を合わせて会話できる。おもちゃコーナーをリビング分離できる

ソファの向き

キッチンやダイニングにいても自然と目線が合う向かい合わせの位置に配置。会話が弾みやすくなる。子どもの表情も分かりやすい

グリーン効果

視覚的な刺激を和らげる効果より、脳のアルファ波を増加させ、リラックス効果をもたらす一方で、集中力も高める効果がある

空間レイアウト（リビング・ダイニング・キッチン）

ヒアリング・空間分析 1h FREE

まずはお気軽にご相談ください！

rises

リノベーション専門店

rises株式会社

兵庫県住宅改修業登録事業者（耐震／介護リフォーム承ります）

☎ 0797-20-1674

芦屋市前田町 7-12



いつでも！誰でも！どこからでも！

芦屋市

子育てサポートブック

わくわく子育て

電子ブック案内



タブレット



パソコン



スマートフォン

電子ブックはこんなときに活用できます



市内のお医者さんを
診療科目ごとに探したい



初めての妊娠で手続きや
支援制度がわからない



カレンダー形式の
手続き一覧はないかしら？



次の遊び場は
どこにしようかと悩んだら



冊子が見つからないから
電子ブックで読みたい

ブックマークは
こちらから

